HarmonicDrive®
HarmonicPlanetary®

株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ

会社案内

TOTAL MOTION CONTROL

株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ

HarmonicDrive®
HarmonicPlanetary®

[本社]
〒140-0013
東京都品川区南大井 6-25-3 いちご大森ビル 4F
TEL 03-5471-7800 ㈹
corp_comm@hds.co.jp
https://www.hds.co.jp/

JPX STANDARD TOKYO
6324

当社ホームページはこちら

グローバルサイトはこちら

HarmonicDrive® ハーモニックドライブ® HarmonicPlanetary® ハーモニックプラネタリ® Harmonicsyn® ハーモニックシン HarmonicLinear® ハーモニックリニア AccuDrive® アキュドライブ BEAM SERVO® ビームサーボ

＊Registered Trademark in Japan

ハーモニックドライブ® は、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの登録商標です。

GREEN PRINTING JPM P-BT0214
この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

VEGETABLE OIL INK

FSC www.fsc.org ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C006744

NON VOC

SIAA ISO 22196 抗菌加工 無機抗菌剤・印刷 印刷面 JP0122545X00056

202401-1R-1000

ひとつの発明が、モーションコントロールの世界を変えた

～ 天才発明家の想いを受け継ぐ製品の誕生 ～

ハーモニックドライブ® の生みの親 C.W.マッサー

1955年、米国の天才発明家C.W.マッサーによって、ハーモニックドライブ® の原理は誕生しました。従来の常識を覆す、金属のたわみを応用した発明は世界から注目を集めました。その画期的かつユニークな原理の製品化に挑戦した会社が、米国の USM（ユナイテッド・シュー・マシナリー）社と、当社の前身である株式会社長谷川歯車でした。

《C.W.マッサーの詳細

Musser 記念室

2006年10月に開館しました。

マッサーの発明した波動歯車装置は、当時 “Strain wave gearing” の名称で発表されました。

同時にこの名称で特許が取られ、その後日本では、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズがこの技術の実用化に成功。学術的・一般名称は「波動歯車装置」であり、「ハーモニックドライブ®」は、当社が製造販売する製品にのみ使用されている登録商標です。日本はもとより、韓国・台湾において商標権を取得しています。

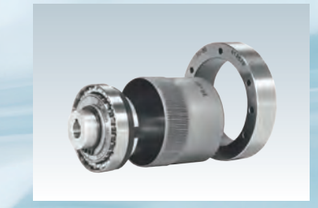
1964年ハーモニックドライブ® の実用化

1964年に株式会社長谷川歯車は、米国のUSM社と技術提携を行い、1965年に国内初のハーモニックドライブ® の実用化に成功しました。

その後、1970年に両社共同出資により当社は設立され、1979年から現在の株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズとなりました。それまで世の中に周知されていなかった製品が、様々な分野でお客様のニーズに応えていく道のりは、まさに未知なる可能性に挑み続けるエンジニアたちの開拓精神の積み重ねでした。

国産第１号機（日立製作所様向）
長谷川喜一郎株式会社長谷川歯車副社長（当時）
［1965年］

長野県南安曇郡豊科町（現：安曇野市豊科）の
松本工場にて製造開始［1970年］



ハーモニックドライブ®
R シリーズ（初期製品）誕生［1977年］

さらにより高度なトータル・モーション・コントロールへ

これまでに培ってきた精密加工技術と制御技術をもとに、私たちが進めてきたトータル・モーション・コントロールの構築は、ハーモニックドライブ® の性能を最大限に引き出すために、さらなる高次元の動きの技術を目指し、進化を続けていきます。

ハーモニックドライブ® は、その誕生以来常に進化を続けています。1982年市場導入のRシリーズと、現在主力のCSF, CSGシリーズでは、その厚さが５分の３になり、動力伝達も２倍となっています。さらに最新のCSDシリーズは、Rシリーズの実に３分の１の厚さで、高トルクと、高回転精度を引き出しています。

超小型波動歯車減速機

小型・軽量で大きなトルク、正確な 位置決めを約束する

金属の弾性力学を応用したハーモニックドライブ®

ハーモニックドライブ® は、わずか３点の基本部品から構成され、一般的な歯車の動きとは異なり、その独特な歯の動き（動作原理）により、ノンバックラッシで、微小角送り、位置決め精度に優れています。

また、180 度対称の２箇所で、全歯数の 30%以上の歯が同時にかみ合うため、高トルク伝達が可能です。

【AR】
下記のQRコードで3D画像がご覧いただけます。

HarmonicDrive®

ウェーブ・ジェネレータ

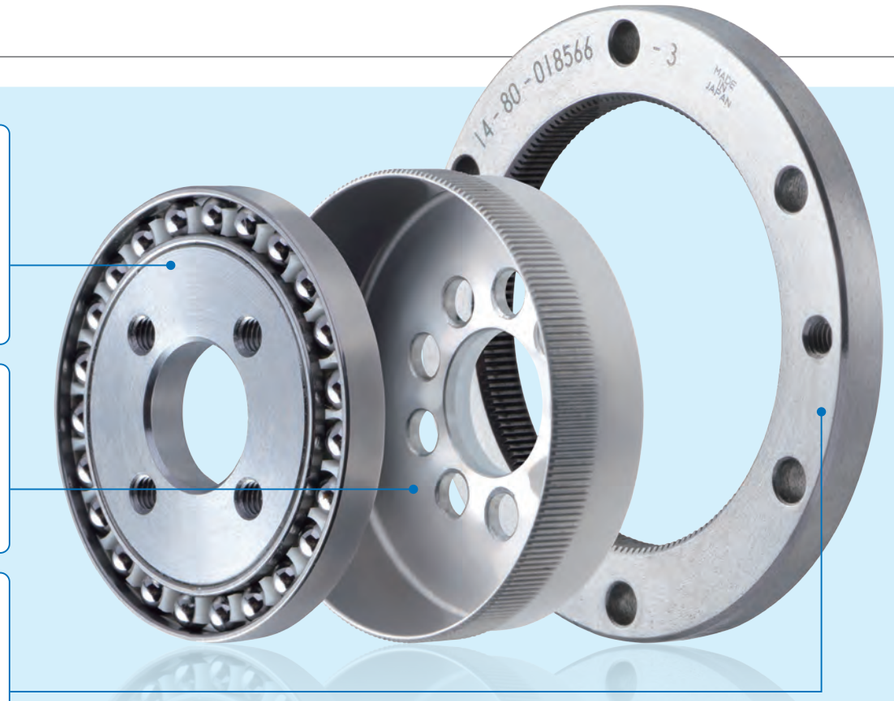
楕円状カムの外周に、薄肉のボール・ベアリングを組み合わせた部品。ベアリングの内輪は、カムに固定されていますが、外輪はボールを介して弾性変形します。通常は入力軸に取り付けられます。

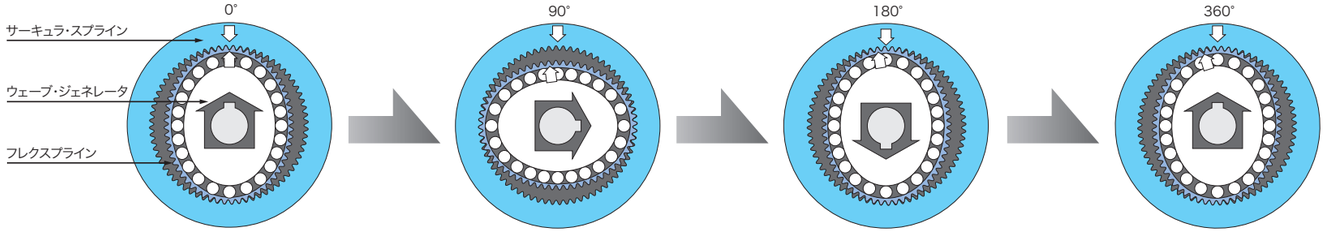
フレクスプライン

薄肉カップ状の金属弾性体の部品。開口部外周に歯が刻まれています。フレクスプラインの底（カップ状底部）をダイヤフラムと呼び、通常、出力軸に取り付けられます。

サーキュラ・スプライン

剛体リング状の部品。内周に歯が刻まれており、フレクスプラインより歯数が２枚多くなっています。通常はケーシングに固定されます。





フレクスプラインはウェーブ・ジェネレータによって楕円状にたわめられます。このため、長軸の部分では、サーキュラ・スプラインと歯がかみあい、短軸の部分では、歯が完全に離れた状態となります。

サーキュラ・スプラインを固定し、ウェーブ・ジェネレータ（入力）を時計方向に回転させると、フレクスプラインは弾性変形し、サーキュラ・スプラインとの歯のかみあう位置が順次移動していきます。

ウェーブ・ジェネレータが時計方向へ180 度まで回転すると、フレクスプラインは歯数１枚分だけ、反時計方向へ移動します。

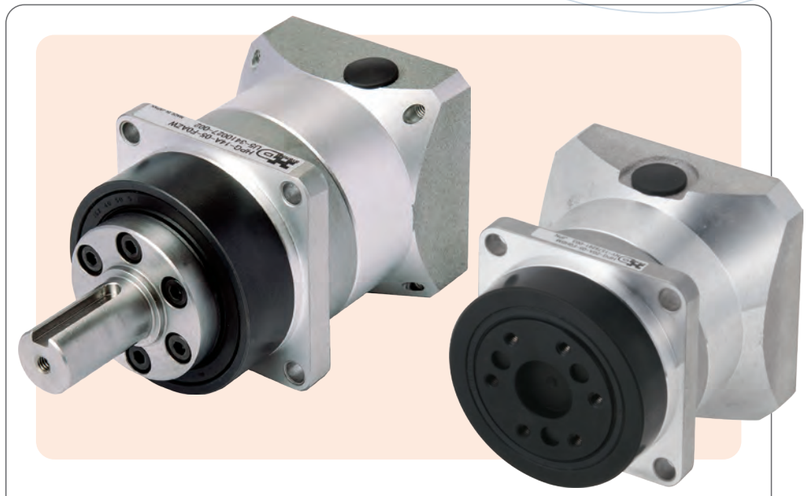
ウェーブ・ジェネレータが１回転（360 度）すると、フレクスプラインはサーキュラ・スプラインより歯数が２枚少ないため、歯数差２枚分だけ、反時計方向へ移動します。通常には、この動きを出力として取り出します。

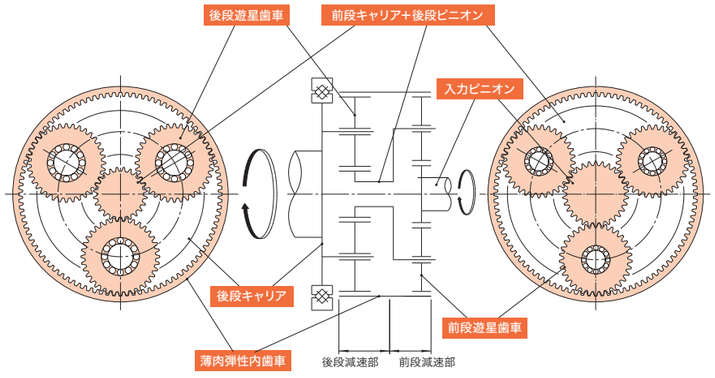
精密加工技術のノウハウから生まれた、遊星歯車減速機

ハーモニックドライブ® の精密加工技術の蓄積を、低減速比の分野にも活かした遊星歯車減速機、ハーモニックプラネタリ® です。

独自のバックラッシ除去機構を備え、高い回転精度を実現しています。

HarmonicPlanetary®





後段部：
３個の遊星歯車を持つ減速機構で構成

前段キャリアに連結された後段ピニオンが、後段減速部への入力となり、前段減速部と同様に、後段遊星歯車に公転運動を与えます。さらにその公転運動を後段キャリア（クロスローラーベアリング内輪）に伝達し、出力します。このとき、後段キャリア回転方向は、前段減速部と同様、同方向となります。

前段部（入力側）：
３個の遊星歯車を持つ減速機構で構成

入力ピニオンからの回転は、それとかみあう前段遊星歯車に公転運動を与えます。さらにその公転運動を、遊星軸を介して、前段キャリアに伝達します。このとき、前段キャリア回転方向は、入力回転と同方向となります。

iPhoneでARを見るには

手順１ 《 Adobe Aero (iOS 用) アプリダウンロードはこちら

手順２ 《 ARはこちら

AndroidでARを見るには

手順１ 《 COCOAR (Android 用) アプリダウンロードはこちら

手順２ 上記ハーモニックドライブ® の３部品画像にカメラをかざすと AR を見ることができます

ハーモニックドライブ® の詳細と原理説明動画のご紹介 》

HarmonicPlanetary® (HPG) の詳細 》

ハーモニック・ドライブ・システムズ の変遷

～ 波動歯車装置の誕生から、今日の多種多様な製品バリエーションの展開へ ～

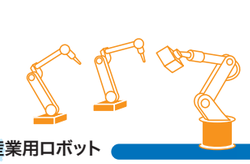
HDS GmbH：Harmonic Drive System GmbH（ドイツ）（現 Harmonic Drive SE）
HDSys　：HD Systems,Inc.（米国）
HDL　：株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス
HPI　：株式会社ハーモニックプレシジョン
HAD　：株式会社ハーモニック・エイディ
HDLLC　：Harmonic Drive L.L.C（米国）
WB　：株式会社ウィンベル（現 株式会社ハーモニックウィンベル）
HDCH　：哈默纳科（上海）商贸有限公司（中国）
HDSE　：Harmonic Drive SE（ドイツ）
HDAG　：Harmonic Drive AG（現Harmonic Drive SE）
HWB　：株式会社ハーモニックウィンベル

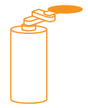
1955
C.W.マッサーが波動歯車装置(Strain Wave Gearing)発明

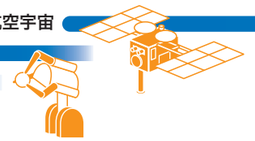
体制
- 現体制
- 米国企業傘下時代
- 合弁時代（USMと長谷川歯車）

- **1964** HD日本導入
- **1970** 当社設立 HDS GmbH設立
- **1987** HDSys設立
- **1998** 株式店頭公開
- **1999** HDL設立／HPI設立
- **2002** HDAG株式取得
- **2003** HAD設立
- **2004** JASDAQ上場
- **2005** HDLLC設立
- **2007** WBと資本提携
- **2008** 青梅鋳造と資本提携
- **2010** 大証JQ（スタンダード）
- **2011** HDCH設立
- **2013** 東証JQ（スタンダード） 三益ADM設立
- **2020** 創立50周年
- **2021** HDLLC完全子会社化 HDSE完全子会社化 WB完全子会社化
- **2022** 東証スタンダード市場
- **2023** WB、HWBへ社名変更

用途の拡大
- 工作機械
- 産業用ロボット
- 半導体製造装置
- フラットパネルディスプレイ製造装置
- モビリティ・航空宇宙
- 協働ロボット・サービスロボット
- 先進医療機器







1955 - 1970 | 1971 - 1980 | 1981 - 1990 | 1991 - 2000 | 2001 - 2010 | 2011 - 2020 | 2021 -

多様な製品群

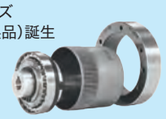
ハーモニックドライブ® 減速機
HarmonicDrive®

- **1965** ・国産1号機完成

- **1966** ・標準品の完成

- **1972** ・位相調整用 デファレンシャル ユニット FD型市場投入

- **1977** ・Rシリーズ（初期製品）誕生



- **1985** ・型番5番市場投入

- **1988** ・新歯形であるIH歯形の CSSシリーズ 市場投入

- **1992** ・CSFシリーズ市場投入

- **1995** ・シルクハット型 SHFシリーズ市場投入
- ・クロスローラベアリング 製造技術確立
- **1999** ・減速比1/30開発
- ・高トルク容量・長寿命 CSGシリーズ市場投入

- **2001** ・超薄型ハーモニックドライブ® CSD シリーズ市場投入

- **2002** ・高トルク容量・長寿命 SHGシリーズ市場投入
- **2006** ・超小型精密減速機 CSF-3市場投入

- **2015** ・CSF-mini超扁平・高剛性タイプ（2UP）市場投入
- **2020** ・超軽量ULW を市場投入

- **2023** ・CSD-ULWを市場投入

- **2023** ・小型ユニットタイプに型番7を追加

メカトロニクス製品
MECHATRONICS

- **1978** ・Hi-T Drive（ハイティドライブ）を商品化

- **1984** ・DCサーボアクチュエータ RHシリーズ ハイパワータイプ 市場投入

- **1987** ・DCサーボアクチュエータ RHミニシリーズ市場投入
- **1989** ・リニアアクチュエータ LA-30 市場投入

- **1990** ・FH2000シリーズとしてACサーボ アクチュエータ FHA-25A市場投入

- **1994** ・レーザースキャナ用 LSA-50A市場投入

- **2000** ・FH2000 シリーズCタイプを市場投入
- **2003** ・FH2000に中空小型を追加（FHA-8C～14C）

- **2006** ・超小型ACサーボ アクチュエータ RSF-3市場投入
- **2009** ・扁平中空アクチュエータ、新シリーズSHAシリーズ 市場投入

- **2018** ・超扁平ブラシレス DCアクチュエータ FLAシリーズ 市場投入

- **2018** ・扁平中空 ACサーボモータ HMAシリーズ 市場投入

- **2023** ・CSDFHA-C mini シリーズに ULWタイプを追加

遊星歯車減速機
HarmonicPlanetary®

- **1988** ・BPシリーズ 市場投入

- **1990** ・精密減速機 HPシリーズ市場投入
- **1999** ・遊星減速機 HPGシリーズ市場投入

- **2007** ・HPGシリーズ 直交軸タイプ追加

- **2015** ・HPGシリーズ ヘリカルギヤタイプ 市場投入

- **2017** ・HPNシリーズ 市場投入

- **2023** ・HPGシリーズ ヘリカルギヤタイプに型番40追加

《 沿革の詳細　《 動画でのご紹介

地中から宇宙まで、技術を支える私 たちの「動きの技術」

ハーモニックドライブ® それは、ユニークな波動歯車減速機です。
ロボットや半導体製造装置、FA（ファクトリー オートメーション）機器…。
さらに人類の夢を育む宇宙までも、ハーモニックドライブ® は活躍しています。

宇宙産業 パーシビアランス

宇宙産業 はやぶさ・はやぶさ２

宇宙産業 月面車

ハワイ島マウナケア山の
大型光学赤外線望遠鏡
すばる

eVTOL
（空飛ぶクルマ）

半導体ウエハー
搬送用ロボット

油田・ガス田向け
掘削操舵装置

ヒューマノイドロボット

産業用ロボット

パワーアシストスーツ

手術用ロボット

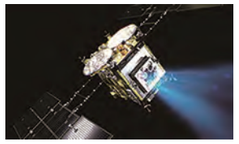
協働ロボット

無人搬送車(AGV)

モビリティ

小型指ロボットモジュール

［宇宙産業］はやぶさ・はやぶさ２

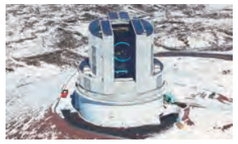


独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）様提供

［宇宙産業］パーシビアランス

Courtesy NASA/JPL-Caltech

大型光学赤外線望遠鏡 すばる



大学共同利用機関法人
自然科学研究機構 国立天文台様提供

半導体ウエハー搬送用ロボット

株式会社ダイヘン様提供

協働ロボット

Techman Robot Inc. 社様提供

無人搬送車（AGV）

eVTOL（空飛ぶクルマ）

産業用ロボット

パワーアシストスーツ

信州大学 橋本研究室様提供

モビリティ

トヨタ自動車株式会社様提供

手術用ロボット

小型指ロボットモジュール

東京大学大学院 石川研究室様提供

《 動画でのご紹介

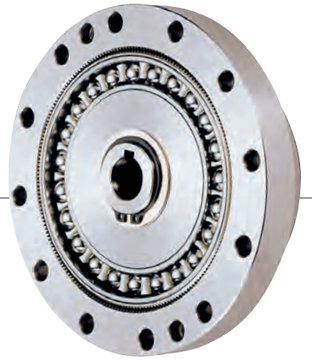
トータル・モーション・コントロール を実現する製品群

～ 精密な動きを生む豊富なバリエーション ～

HarmonicDrive®

ハーモニックドライブ® 減速機

ハーモニックドライブ® はわずか３点の基本部品から構成されており、小型軽量かつ高トルク・高精度が特徴の減速機です。信頼性の高い精密減速機として幅広い用途に使用されています。



コンポネントタイプ
CSF シリーズ

ユニットタイプ
CSF-ULW シリーズ

GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞

ユニットタイプ
SHD-2SH シリーズ

ユニットタイプ
SHG-2UH シリーズ

［生産拠点］

▶ 穂高工場・有明工場（長野県安曇野市）

穂高工場は、北アルプス常念岳の麓に位置し、ハーモニックドライブ® の生産活動を牽引するマザー工場として、製造・開発・サービスなどの機能を揃え、熟練した技能者が精密切削・薄肉金属加工・小モジュール歯車加工といったコア技術を駆使して、製品の高性能化を実現しています。有明工場は、自動化・省人化を積極的に採り入れた生産ラインの構築により、高い生産性を実現しました。

《 ハーモニックドライブ® 製品の詳細

9001
14001
（穂高工場）

HarmonicPlanetary®

サーボモータ用遊星歯車減速機

薄肉弾性歯車技術を遊星歯車減速機の内歯車へ応用した減速装置です。これにより内歯車の弾性変形を利用し、調整機能なしで低バックラッシを実現しました。

ギヤヘッドタイプ
HPG シリーズ

ギヤヘッドタイプ
HPN シリーズ

入力軸タイプ
HPG シリーズ

直交軸タイプ
HPG シリーズ

［生産拠点］

▶ 株式会社ハーモニック・エイディ　豊科工場（長野県安曇野市）

株式会社ハーモニック・エイディ豊科工場は、当社の遊星歯車減速機事業をさらなる顧客要求に適合した製品開発や、生産性向上、納期短縮、コスト競争力の強化を図り発展させるために設立された、遊星歯車減速機の専業メーカーです。

《 サーボモータ用
遊星歯車減速機の詳細

《 株式会社ハーモニック・エイディの詳細

9001
14001

トータル・モーション・コントロール を実現する製品群

～ 高精度な位置決めで豊富なバリエーション ～

MECHATRONICS

メカトロニクス製品

超高分解能で高精度位置決めが可能な高性能モータ付きロータリーアクチュエータと、超微細量で高精度位置決めが可能なリニアアクチュエータを主軸に製品を展開しています。また、これらアクチュエータの性能と特長を十二分に引き出す制御機器を充実させ、高精度なモーションコントロールを可能にします。

回転系アクチュエータ
SHA シリーズ

回転系アクチュエータ
FHA-C mini シリーズ

直動系アクチュエータ
LA シリーズ

回転系アクチュエータ
RSF supermini シリーズ

ガルバノ式光学スキャナ
LSA シリーズ

ドライバ
HA-800 シリーズ

［生産拠点］

▶ 株式会社ハーモニックウィンベル　駒ヶ根工場（長野県駒ヶ根市）

株式会社ハーモニックウィンベル駒ヶ根工場は、特殊モータの開発事業に加え、2021年より当社のメカトロニクス製品の製造拠点として、高度な生産技術の下、当社アクチュエータ全般の製造を開始しました。

回転系アクチュエータ製品の詳細

直動系アクチュエータ製品の詳細

株式会社ハーモニックウィンベルの詳細

9001
14001

CROSS ROLLER BEARING

クロスローラベアリング

当社の減速機製品のユニットタイプおよびギアヘッドタイプのほぼ全ての出力側にはクロスローラベアリングを採用しております。

当社製品に必要なこのクロスローラベアリングは、当社グループの一貫した品質管理のもとに製造しています。

クロスローラベアリング

CSF・CSG シリーズ用

SHD シリーズ用

HPG シリーズ用

SHF・SHG シリーズ用

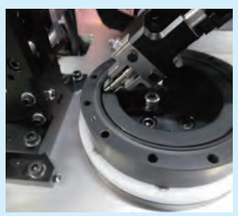
CSF-ULW・CSF-mini シリーズ用
（4点接触ボールベアリング）

クロスローラベアリングは、アンギュラボールベアリングを組み合わせで使用するのに比べ、４倍以上の剛性になります。また、ボールに比べ、コロは接触する部分が長いため、負荷容量が大幅に向上します。

※本製品は、当社製品の専用設計ですので、社外への販売は行っておりません。

［生産拠点］

▶ 株式会社ハーモニックプレシジョン　松本工場（長野県松本市）



株式会社ハーモニックプレシジョン松本工場は、松本空港近くの松本臨空工業団地内にあり、2019年に竣工しました。自動組み立てラインの導入により生産効率の向上と安定した品質を実現しています。

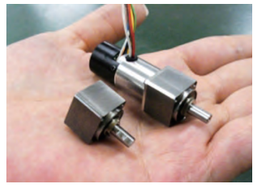
株式会社ハーモニックプレシジョンの詳細

9001
14001

理想を追求するための研究開発体制

～ 小型・軽量・高精度な製品を創造する ～

[研究開発方針]



当社グループは、より高度なモーションコントロールを提供することを研究開発の基本方針としております。そのため、製品開発においては、次世代技術の研究・開発と、お客様ニーズに適応した開発・設計の両面を推進し、将来を見据えたコア技術の深耕と拡充、課題解決能力の向上に取り組んでおります。生産技術面においても、モノづくりのノウハウとして生産に必要な工法や設備の研究・開発に取り組んでいます。

▶ 10倍の精度向上の実現を目指す研究棟「I・K KAN」（長野県安曇野市）

ハーモニックドライブ® のモーションコントロールにおける、より高次元の理想を実現するための次世代工場のプロトタイプとして、2002年4月、穂高工場の敷地内に研究棟のI・K KANを竣工しました。

当社では、従来の10倍の精度向上を目標に、高精度加工や測定が可能な工作機械や計測機器等の設備を配し、サブミクロンの加工精度を追求しています。

《I・K　KAN の詳細

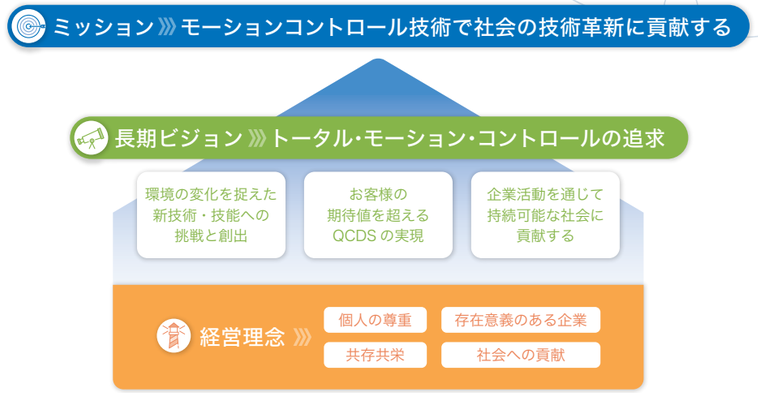
[ハーモニックドライブ国際シンポジウム]

創立20周年を記念し、1991年より5年ごとに開催されている当社主催のシンポジウム。総合テーマは、「モーションコントロール」です。国内外のお客様をはじめ、大学および研究機関から専門家を多数お招きし、最新の技術動向やお客様による応用例の発表、当社からの研究･開発の報告などを行い、情報交換の機会を創出しております。

《ハーモニック国際シンポジウムの詳細
および過去の講演内容のご紹介

社会と産業のイノベーションに貢献して

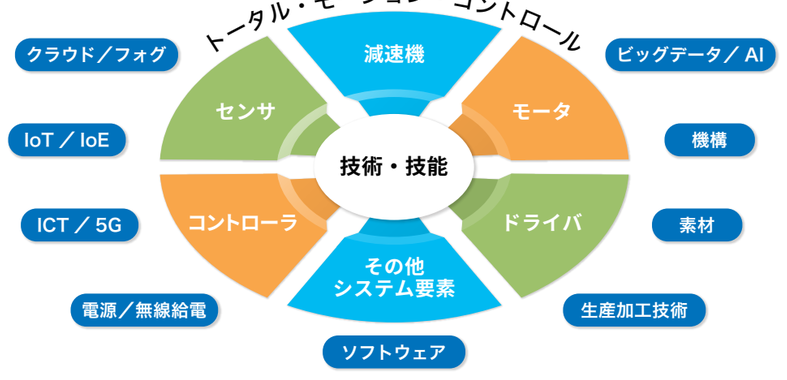
～ 私たちの「動きの技術」を持続可能な社会につなげて ～



当社グループでは、様々な社会課題を解決し、社会をより良くするための技術革新に事業を通じて貢献していくことを使命としています。この使命を果たす基盤は、「個人の尊重」、「存在意義のある企業」、「共存共栄」、「社会への貢献」という4つの柱で構成する「経営理念」です。「経営理念」は、当社の創成期より現在も当社グループ内で脈々と受け継がれております。

当社グループにとって「経営理念」は、サステナビリティへの取り組みの根幹であり、企業活動そのものが持続可能な社会に貢献していると考えています。

この「経営理念」のもと、法令の遵守、倫理的な事業活動の徹底と、様々なステークホルダーの皆様との調和を図ることを目的に、当社グループで働くすべての人が遵守すべき基本事項を「行動憲章」として制定・実践しています。



これら「経営理念」と「行動憲章」の実践を軸に、環境・社会・ガバナンスに対応することはもとより、当社グループの事業ドメインであるトータル･モーション･コントロールの追及を通じて、社会を取り巻く課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することこそが当社グループのサステナビリティであると考えます。

経営方針・体制の詳細 》

持続可能な社会の実現

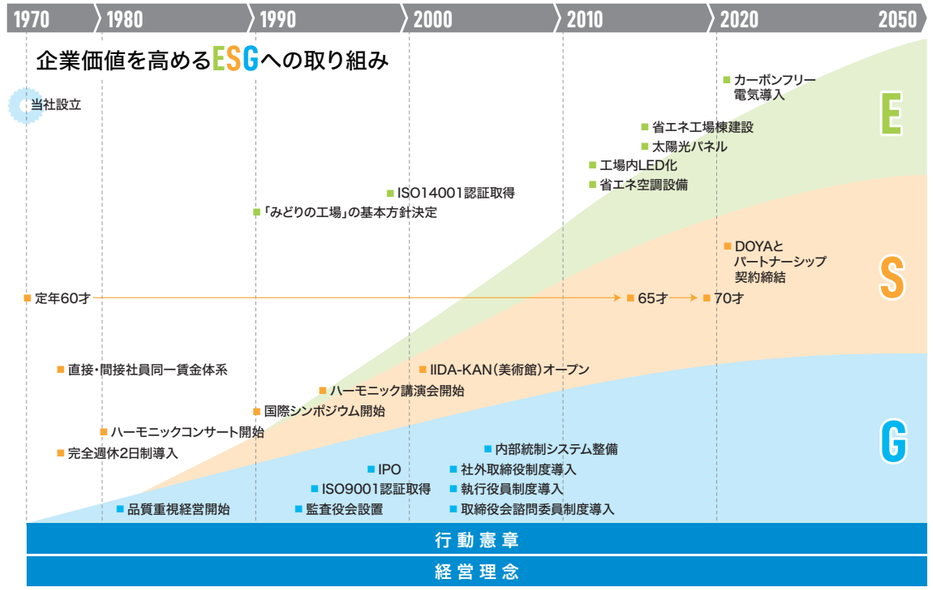
～ 技術革新で社会を動かし、人々の生活を豊かに育む ～

その第一歩として当社は、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、「サステナビリティ基本方針」を策定し、2022年3月25日開催の取締役会で決議しました。

サステナビリティ基本方針

私たちは、「個人の尊重」、「存在意義のある企業」、「共存共栄」、「社会への貢献」という4つの柱で構成された経営理念に基づき、トータル・モーション・コントロールを提供する技術・技能集団として、社会をより良くするための技術革新に貢献することで、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します。

[サステナビリティの歩み]



サステナビリティの取り組み内容などのご紹介

当社グループを支えてくださる様々なステークホルダーの皆様と共存共栄し、当社グループの企業活動が広く社会の環境や質の向上に役立つ企業を目指すことを「経営理念」の中に置いております。

当社グループは、トータル・モーション・コントロールを提供する技術・技能集団として、新しい発想で未来の技術を切り拓いていく使命があります。その際に技術開発に携わる者に求められるのは、モノづくりへの情熱と独創的なアイデアを生む感性です。

当社は、2020年に創立50周年を迎え、その間、様々な文化活動を通じてモノづくりに求められる感性を磨いてまいりました。

[TRIAD IIDA-KAN]

2002年に竣工した、戦後の日本を代表する独創的な彫刻家のひとりである飯田善國(いいだ よしくに)の作品を展示する美術ギャラリーです。当社は、最高精度の追求だけでなく、その先にある真の技術を求めるときには、そこに強い意志と豊かな感性が不可欠であると考えております。技術開発に携わる者がいつでも、こうした強い意志や豊かな感性と出会える場として作ったのがTRIAD IIDA-KANです。TRIAD IIDA-KANは安曇野に点在する美術館を結ぶ「安曇野アートライン」の1つとして、広く一般にも無料公開しております。

※ TRIAD IIDA-KAN は、2018年より運営組織を公益財団法人ハーモニック伊藤財団へ変更致しました。

[ハーモニックコンサート]

ハーモニック・ドライブ・システムズの創立10周年を記念してスタートしたクラシックコンサートです。コンサートの収益金は、小・中学校の図書購入費として、安曇野市に寄付されます。

※ハーモニックコンサートは、2018年より公益財団法人ハーモニック伊藤財団主催、当社協賛で開催しております。

[ハーモニック講演会]

毎年、各界の専門家に教育、経済、ビジネスなどのタイムリーなテーマで講演していただき、無料で開催しております。

※ ハーモニック講演会は、2019年より公益財団法人ハーモニック伊藤財団主催、当社協賛で開催しております。

公益財団法人ハーモニック伊藤財団の詳細

過去のハーモニックコンサートおよびハーモニック講演会の詳細

世界に展開するグループで安定した 生産・供給ネットワーク

～ QCDSを意識した正しいモノづくりに取り組み、高品質な製品を世界へ ～

▸ 海外グループ会社

アメリカ

HD Systems, Inc.
Harmonic Drive L.L.C.

Harmonic Drive SE

ドイツ

Harmonic Drive SE

SAMICK ADM

韓国

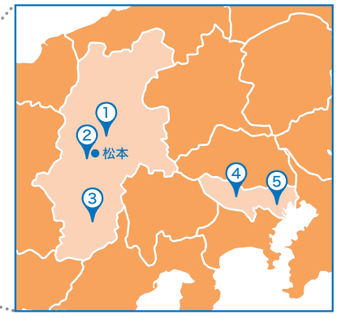
三益ADM株式会社

中国

哈默纳科（上海）商贸有限公司

哈默纳科®

日本



① 株式会社ハーモニック・エイディ
株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

② 株式会社ハーモニックプレシジョン

③ 株式会社ハーモニックウィンベル

④ 青梅鋳造株式会社

⑤ 合同会社エイチ・ディ・マネジメント

▸ **販売拠点**　※最新の情報は下記のQRコードでご確認ください。

東京営業所

〒 140-0013 東京都品川区南大井 6-25-3
いちご大森ビル 4 階
TEL : 03-5471-7830

中部営業所

〒 465-0042 愛知県名古屋市名東区照が丘 21
TM21-2 階
TEL : 052-773-7451

海外営業本部

〒 399–8301 長野県安曇野市穂高有明 5103-1
（有明工場内）
TEL : 0263-81-5950

東京営業所 北関東チーム

〒 140-0013 東京都品川区南大井 6-25-3
いちご大森ビル 4 階
TEL : 03-6410-8485

関西営業所

〒 532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 7-4-17
新大阪上野東洋ビル 3 階
TEL : 06-6885-5720

日商哈默納科股份有限公司 台灣代表人辦事處

10351 台北市大同區市民大道一段 209 號 11 樓 G219 室
TEL : +886-2-2181-1640
※ハーモニック・ドライブ・システムズ駐在員事務所

甲信営業所

〒 399–8301 長野県安曇野市穂高有明 5103-1
（有明工場内）
TEL : 0263-81-5940

九州営業所

〒 812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 1-15-20
NMF 博多駅前ビル 7 階
TEL : 092-451-7208

▸ **会社概要**　※最新の情報は下記のQRコードでご確認ください。

会　社　名	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ （英文表記）Harmonic Drive Systems Inc.
本社所在地	〒 140-0013 東京都品川区南大井六丁目 25 番 3 号 いちご大森ビル 4 階 TEL : 03-5471-7800（代）
代　表　者	代表取締役社長　長井　啓（ながい あきら） 代 表 取 締 役　丸山　顕（まるやま あきら）

資　本　金	71 億円（2023年3月31日現在）
事 業 内 容	産業用ロボットや半導体製造装置に組み込まれる「メカトロニクス製品」 及び以下ブランドの減速装置の製造、販売 ・波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」 ・精密遊星減速装置「ハーモニックプラネタリ®」

▸ **国内製造拠点・グループ会社**　※最新の情報は下記のQRコードでご確認ください。

穂高工場

〒 399-8305 長野県安曇野市穂高牧 1856-1
TEL : 0263-83-6800（代）

❶株式会社ハーモニック・エイディ

〒 399-8205 長野県安曇野市豊科 4034
TEL : 0263-71-6330

❸株式会社ハーモニックウィンベル

〒 399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 8172-60
TEL : 0265-81-6300

有明工場

〒 399-8301 長野県安曇野市穂高有明 5103-1
TEL : 0263-81-5959（代）

❷株式会社ハーモニックプレシジョン

〒 390-1242 長野県松本市大字和田 4020-18
TEL : 0263-40-2272

❶株式会社エッチ・ディ・ロジスティクス

〒 399-8305 長野県安曇野市穂高牧 1856-1
TEL : 0263-83-8700（代）

❹青梅鋳造株式会社

〒 190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 3-11-1
TEL : 042-555-3100

❺合同会社エイチ・ディ・マネジメント

〒 140-0013 東京都品川区南大井 6-25-3
いちご大森ビル 4 階
TEL : 03-5471-7800

《《 各拠点へのアクセス　《《 弊社役員の詳細　《《 最新の会社概要

工場の空撮動画のご紹介 》》　グループ会社の詳細 》》